

レジメン番号	0197	レジメン名	Panitumumab + mFOLFOX6
登録診療科	総合消化器外科	使用薬剤	ベクティビックス、レボホリナート、フルオロウラシル、エルプラット
がん腫	大腸癌	インターバル日数	14日

【投与量・投与スケジュール】

薬品名 投与量/体表面積	投与方法	患者投与量	Day1 (/)	…Day14	Day1 (/)
レボホリナート(1-LV) 200mg/ m ²	点滴	mg	↓	2週間を1コース	↓
フルオロウラシル (5FU) 400mg/ m ²	点滴	mg	↓		↓
エルプラット(1-OHP) 85mg/ m ²	点滴	mg	↓		↓
フルオロウラシル (5FU) 2400mg/ m ²	持続注入	mg	↓		↓
ベクティビックス (Panitumumab) 6mg/kg	点滴	mg	↓		↓

(支持療法)

A)アロキシ(0.75) B)グラニセトロン(1)	点滴	mg	↑	2週間を1コース	↑
デキサート 6.6mg/body	点滴	mg	↑		↑

【当日の投与方法】

薬品名	規格	希釈液/量	投与速度/方法
① レボホリナート	25mg	5%ブドウ糖液 250mL	120分/点滴
	100mg		
② フルオロウラシル	250mg	5%ブドウ糖液 100mL	全開/点滴
	1000mg		
②' フルオロウラシル	250mg	生食適量	46hr 持続注入
	1000mg		
③ エルプラット	100mg	5%ブドウ糖液 250mL	120分/点滴
④ ベクティビックス	100mg	生食 100mL	60分/点滴
⑤ アロキシ または グラニセトロン デキサート	0.75mg	生食 100mL	30分/点滴
	1mg		
	3.3mg		
⑥ 生食	250ml	生食 250ml	下記参照/点滴

投与間隔>> (30分) (60分) (下記参照) ③ (120分) (全開) 46時間 (持続注入)

投与順番>> ⑤ → ④ → ⑥ → ① → ② → ②' → 終了

【コメント】

ベクティビックス投与終了からエルプラット投与開始までの時間 (生食⑥の投与時間)

初回 60分/2回目以降 15分